

# かんきょう立山

環境に配慮した「エコライフ」で  
地球温暖化防止に努めましょう！！

第 2 2 号

発行: 令和2年 2月  
編集: 立山町環境保健衛生協会  
住所: 立山町上金剛寺210  
ホームページ: kankyotateyama.jp

当協会は、立山町の全世帯を会員として組織し、運営している団体です。  
「快適できれいな生活環境をめざして  
豊かな水と緑あふれる美しい町

健康で明るい町 立山」をスローガンに、  
ごみの分別活動・不法投棄の防止・指定河川の清掃・害虫駆除・地球温暖化防止  
活動・食品ロス対策を推進しています。



## ◇ 事業報告

### 知っておこう！立山方式

立山町では、現在「立山方式」と呼ばれるリサイクル収集を行っております。

住民の皆さんによって、きれいに洗浄し分別されたリサイクル物は、回収量によってリサイクル還元金という形で還元され、各集落の収入になります。この還元金は各集落の住民の皆さんのために使われます。

つまり、住民の皆さんの協力によって、住民の皆さんの地域が潤うというシステムです。

#### リサイクル還元金

- ・アルミ：80 円/kg
- ・スチール：5.5 円/kg
- ・ペットボトル：10 円/kg
- ・ビール瓶：5 円/本

### 環境衛生活動について

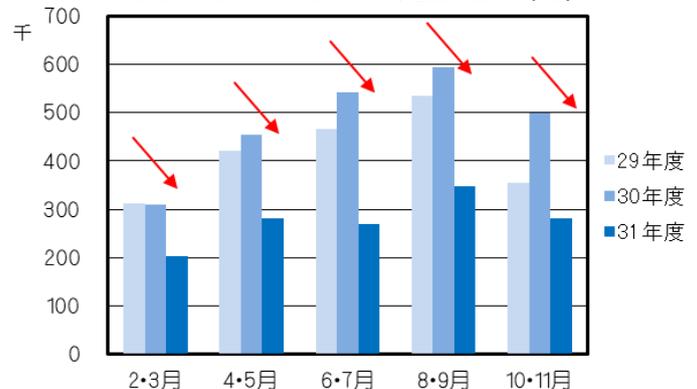
#### 衛生害虫駆除

- ・町内の全地区を対象に、散布機の貸し出し及び薬剤の配布を行い、6月～10月に10地区4,816世帯で実施しました。
- ・家庭用ねずみ駆除剤を、令和元年度は下段地区85世帯、高野地区100世帯へ配布しました。  
最近では、ねずみ駆除剤を必要としない家庭も増えてきたため、希望の世帯のみへの配布としました。

#### 川をきれいにする運動

町内の河川の内11河川を指定し、該当集落ごとに実施しました。399名の方に参加していただきました。

リサイクル還元金 年度比較 (円)



今年の4月～12月のアルミ缶・ペットボトル・ビン等の売却収益は約130万円でした。昨年度の223万円と比べると、すごく少ない結果となりました。回収量が減るとお渡しできる還元金も減ってしまいます。立山方式のリサイクル活動・再資源化にご協力をお願いします。



リサイクルは  
地域の回収場所に

#### 環境巡視活動

広嶋会長はじめ役員・各地区代表理事の方々が定期的に環境巡視活動を行い、一般廃棄物等の不法投棄を早期に発見するなど、環境美化に努めました。環境巡視活動で拾ったゴミは、4,076個で、アルミ缶、ナイロン袋や食品トレイ類、紙類、ペットボトルが多く捨ててありました。車からのポイ捨てが多く、ドライバーのマナーの悪さが目立ちました。

## ◇ 地区活動紹介



## < 五百石地区 >

五百石地区では、「衛生害虫駆除」「川きれい運動」「一斉清掃活動（写真）」といった通常の事業活動の他に、毎年、立山町環境センターで地区内の20集落の区長を対象に「分別体験研修会（ボランティア体験会）」を実施しています。今年度は、3月14日に14名の区長の参加を得て研修会を実施しました。新任区長に、資源物（リサイクル）の分け方・出し方の重要性を早期に理解して頂くために、例年より8～9ヶ月前倒した春先での研修会開催としました。研修の現場では、環境センター職員の説明を受けた後、実際に家庭から回収された「空きびん」と「スプレー缶・ガスボンベ」の最終分別作業を体験し、センター職員の苦勞を共有することもできました。

この体験で認識した資源物分別の重要性が、集落の各家庭に行き渡る事を希望しています。

（福井 記）

## ◇ お知らせ

🍀 10月26日に砺波市文化会館で開催された第64回富山県環境保健衛生大会にて「地球温暖化防止ポスター・壁新聞」の優秀作品の表彰式があり、最優秀賞・優秀賞の方々を受賞されました。

【壁新聞の部】

👑 最優秀賞	立山北部小学校	5年	大野 世奈 さん
👑 優秀賞	立山中央小学校	5年	野島 綾乃 さん
	利田小学校	4年	船木 香音 さん
👑 佳作	利田小学校	6年	河野 真衣 さん
	立山小学校	4年	志鷹 凧沙 さん

おめでとうございます！

🍀 10月30日に、希望のあった立山町の小中学校にエコ堆肥38袋を寄付しました。

（立山中央小10袋・釜ヶ淵小8袋・立山小10袋・雄山中10袋）

エコ堆肥は小中学校の給食の生ごみも使っています。小中学校の給食の生ごみを利用したエコ堆肥を小中学校の畑で使うことで、食品ロス対策・循環型のエコ社会を考えるきっかけになるとうれしいです。



## 食べきり3015

当協会では、食品ロス対策にも力を入れています。

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられている食品のことです。日本における食品ロスの年間量は、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食料援助量の約2倍にあたります。

### 宴会の食べ残し量は、ランチ・定食の5倍！

冬から春にかけて、忘年会、新年会、歓迎会等の宴会が多くなります。富山県では立山の標高にちなんで、食べきり3015運動を行っています。



料理の注文は適量に



乾杯後30分間は席を立たずに料理を楽しみましょう



終了前15分間は自分の席に戻って料理を楽しんで食べきりましょう



食事の最初と最後にお料理を楽しむ習慣をつけて、食べ残しの廃棄ゼロを目指しましょう！



## エコ堆肥販売について

当協会では、立山町の学校給食センター等の生ごみに米ぬか等を混ぜ発酵させて作った、エコ堆肥を販売しています。

なお、エコ堆肥の生産は、3月末で終了いたします。4月からは在庫が無くなり次第、販売終了となります。

価格：1袋（20kg）300円

場所：立山町環境保健衛生協会  
（上金剛寺210）☎463-6612

## 協賛企業紹介②

### 立山町清掃事業協同組合

リサイクル・廃棄物収集、  
立山町環境センターの運営管理  
立山町上金剛寺210 ☎463-0780  
平日 8:30～16:00